

## 比布中の「新校舎落成記念式」を終えて

田澤 満

今年は暖冬だそうです。灯油高騰の折、「暖」という字に少し気持ちが明るくなります。しかし、そういう年はドカ雪になりやすいと聞いて、また気持ちが引き締まります。

引き締まるといえば、インフルエンザです。旭川市内の小中学校では、既に学級閉鎖をしたところがあると聞き驚いています。調べてみると、9月初め頃、茨城県の小学校で、今シーズン初のインフルエンザによる学級閉鎖がありました。同時期、東京都の小学校や福岡県の中学校でも学級閉鎖。さらに、山形県や高知県の幼稚園でもインフルエンザの集団発生が報じられていました。インフルエンザといえば、冬の乾燥した時期に流行し、2・3月は特に要警戒というイメージがあります。しかし、最近の状況は変わってきているのでしょうか。薬剤師で医療ジャーナリストの吉澤恵理氏によると、タイでは、通年でインフルエンザに罹患するうえ、乾季のみならず雨季にもインフルエンザ罹患があるそうです。日本のインフルエンザも、だんだん季節に関係なく流行するようになるのかもしれませんが。要注意です。

さて、11月19日に「新校舎落成記念式」が行われました。上川教育局の中島局長様、村中町長様をはじめ、多くの参列者の方々に見守られながら厳粛に行われました。式には児童生徒も参列しました。中学生はもちろん、小学生のお話を聞く態度がとても立派で感動しました。式の最後に、小中合同合唱「エスペランサ」を歌いました。この合唱を、今年は何度聞いたでしょう。いつ聞いても感動させられ、力が湧いてきます。

式の中で、校長として以下のようなお話をしました。

「・・・8月に移転してすぐに小学校の体育館で学校祭を行いました。いつもより多めに用意したバザーの当日券が足りなくなるほど保護者・地域の方々がたくさん来てくださいました。また、小中合同の行事として、マラソン大会や合唱交流会、避難訓練等を行いました。これからは、小学校と中学校が一体となり、その中で子どもたちがより大きく成長していく学校になるんだと改めて実感することができました。



小学生の皆さんは、『あんな格好いい中学生になりたい』と、是非目標にしてほしいと思います。中学生の皆さんは、自分自身としっかり向き合い、たとえ困難であっても失敗を恐れずチャレンジする心の強さ、思いやりや優しさを行動で示す態度など、一人一人が、比布中生としての立ち居振る舞い、比布中プライドをしっかり持ってほしいと思います。『小学生の憧れの的』として、『自ら学び意欲的に行動』する中学生であってほしいと期待します。・・・比布中学校は今、新校舎の完成とともに、小中一貫教育に向かう新しい門出の時を迎え、その期待は一層大きくなっていると確信しています。私たち、小中の教職員及び児童生徒は、今日の日を新しい比布の教育の始まりとして深く心に刻むとともに、9年間の教育の中で子どもたちが大きく成長する姿を見てもらうことで、皆様の期待に応えていきたいと考えています。結びになりますが、これからはじまる中央小学校・比布中学校の一貫教育に、より一層のお力添えを賜りますよう、皆様にお問い合わせ、校長の挨拶といたします。」

2学期も残すところわずかとなりました。保護者の皆様には、お子様の体調管理と登下校の交通安全などに十分ご配慮いただきますようお願いいたします。

～夢や目標を持ち自分に自信を持って行動できる生徒に！～

# 30年度全国学力学習状況調査の結果

平成30年度全国学力・学習状況調査結果について、今年度の比布中の集計結果につきましてご報告いたします。各科目ごとの特徴を分析し、2学期からの全教科で取り組む重点を決めて、授業改善を行っています。

## ◇全国学力調査の結果から

学力調査においては、5科目（国語A・国語B・数学A・数学B・理科）全てにおいて、全国平均を大きく上回る結果でした。

### <2学期からの重点>

#### 「自分の考えを自分の言葉でまとめ、それを説明できる力をつけさせる」

○個人思考の段階で、他者に説明することを見通し、どうすれば伝わるかを考えながら意見をまとめる。

⇒「**わかりやすく伝える**」力の育成

○集団解決の段階で、他者の意見を聞き、その人が伝えたいことを読みとる。

⇒「**人の意見を読みとる**」力の育成

○まとめの段階で、課題に対するまとめを、学んだことを利用し自分なりの言葉でまとめる。

⇒「**自分の言葉でまとめる**」力の育成

## ◇生徒質問紙の結果から

### 1. 教科等に関して

◎「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」という質問に9割以上の生徒が「できている」と答えています。

### 2. 生活・家庭学習習慣等に関して

◎起床、就寝、食事の時間等、基本的な生活習慣は身につけている。

▼「自分で計画を立てて勉強する」は6割程度の生徒が「できている」と答え、全国81.2%に比べて低い。

▼家庭学習が平日「1時間以上」の生徒の割合が全国に比べて低い。

### 3. 自尊感情等について

◎「自分にはよいところがある(80.6%)」「先生は自分の良いところを認めてくれている(90.3%)」と、例年に比べ高くなっている。

### <2学期からの重点>

#### 「生徒の良さを認め、自己肯定感をもたせる指導・支援を徹底するとともに、夢や希望をもたせ、学習意欲を向上させる」

○学校行事や委員会活動等を通して、互いの良さ・活躍を認め合う取組。

○ICTを活用した授業や対話的な学び、習熟度別学習を通して、「できる・わかる」取組。

⇒「**自分に自信をもち自己肯定感・自尊心**」を養う

○「家庭学習の手引き」「eラーニング」「生活手帳忘れないぞう」を活用した家庭学習習慣定着の取組。

⇒「**見通しと計画性をもち目標に向かう自主性・行動力**」を養う

## 町教研 公開研究大会

11月15日(木)に比布町教育研究所公開研究会と小中一貫教育実践事業の発表が中央小学校と比布中学校を会場に行われました。町内の教職員や地域の関係者、また、町外からも多くの先生方が参加して盛大に行われました。比布中学校では、大島先生による、2年生の道徳の授業が公開されました。

参加者の方々からは、中央小学校・比布中学校の実践や、児童生徒の活躍に、高い評価をいただきました。



## 中学校落成記念式

11月19日は、新校舎の落成記念式が行われました。小学生とともに参加し、ご来賓の方々からはお祝いの言葉をいただきました。また、生徒を代表して生徒会長の平野心海さんがあいさつし、「今まで先輩方が築き上げてきた伝統を未来へつなぎ、また、新しいことにチャレンジしながら、新たな歴史をつくってきたい」と述べました。最後に小中合同で「エスペランサ」を合唱しすばらしい歌声を披露しました。記念パンフレットと紅白饅頭もいただきました。



## 木製ベンチ

落成記念式に合わせて、1階正面階段ホールの木製のベンチが置かれ、「木のぬくもり」を感じられるコーナーになっています。

下校バスを待つ生徒たちや、行事等で来校される保護者・地域の皆さんに、「ほっ」と座って利用してほしいと思います。



## 旭川大学訪問(1年総合)

11月22日(金)、総合的な学習の時間の一環として「上級学校での授業を体験することで夢を持ってがんばる人の気持ちを体感し、自分の将来を思い描くきっかけとする」ことをねらいとした学習を、旭川大学を訪問して行いました。

12月19日には学んできたことを報告会で発表します。



## 赤い羽根募金ボランティア

今年度は、15,886円集まりました。  
ご協力ありがとうございました。



## 12月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	土	
2	日	
3	月	交通安全街頭指導 全校集会 PSタイム
4	火	
5	水	3年学力テスト 2年ふるさと教室 1年人権教室
6	木	薬物乱用防止教室
7	金	参観日(全体懇談/学年懇談)
8	土	
9	日	
10	月	SC来校
11	火	3年租税教室
12	水	体力づくり
13	木	
14	金	職員会議
15	土	
16	日	
17	月	PSタイム
18	火	3年スキー教室
19	水	全校集会(1年訪問体験学習報告会)
20	木	2学期末大掃除(～25日)
21	金	
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	終業式 貯金日
27	木	冬休み開始(～1月15日)
28	金	冬休み自主学習会①
29	土	年末閉庁日(～1月3日)
30	日	
31	月	

## 比布町応援大使 ファイターズ中島選手・上原選手との小中合同交流集会

11月21日には、日本ハムファイターズの中島選手と上原選手が来校しました。2人が入場すると会場には大歓声が起こり、生徒の質問やキャッチボールに、笑顔で対応してくれました。

